

## ジェネリック医薬品の使用促進状況

健康保険組合連合会福岡連合会

## ジェネリック医薬品使用率の推移

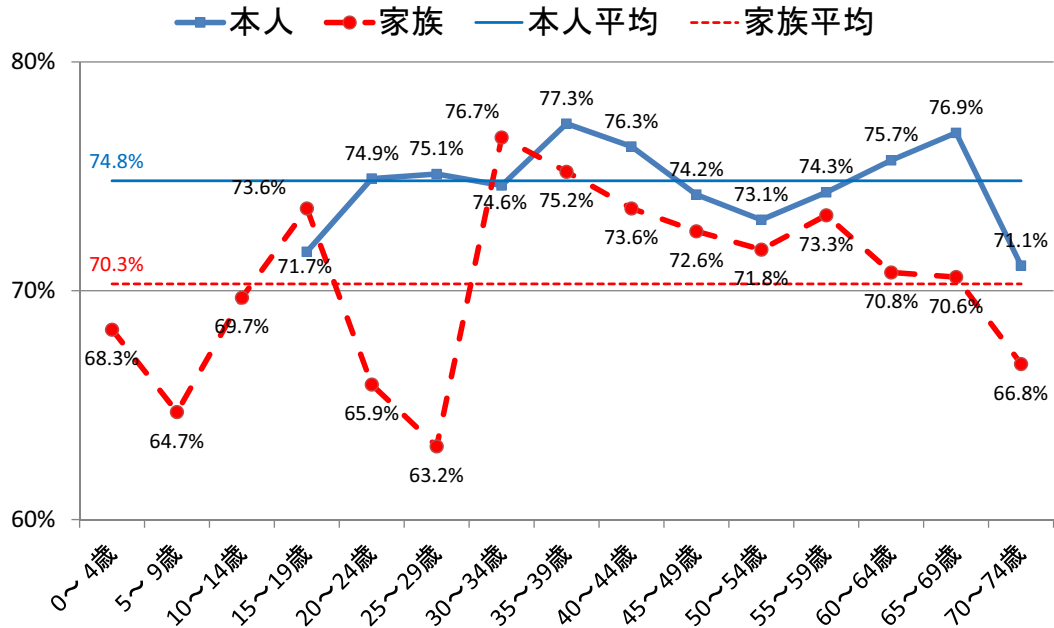
年度	福岡県下の組合(注1)			健康保険組合全体		
	N数	数量ベース	金額ベース	N数	数量ベース	金額ベース
2014(H26)	26	54.4%	34.9%	1,124	51.5%	32.8%
2015(H27)	26	63.6%	38.9%	1,234	61.9%	37.5%
2016(H28)	25	70.4%	44.1%	1,260	68.3%	42.3%
2017(H29)						
8月	25	72.1%	44.9%	1,236	69.8%	42.9%
9月	25	72.6%	46.1%	1,257	70.4%	44.1%
10月	24	72.7%	45.0%	1,242	70.6%	44.1%

健康保険組合連合会医療費分析全体集計システムからのデータ

※ 福岡県に本部を置く健保組合の加入者のレセプトデータから算出しており、福岡県外の居住者のデータを含む。

# ジェネリック医薬品年齢階層別使用率

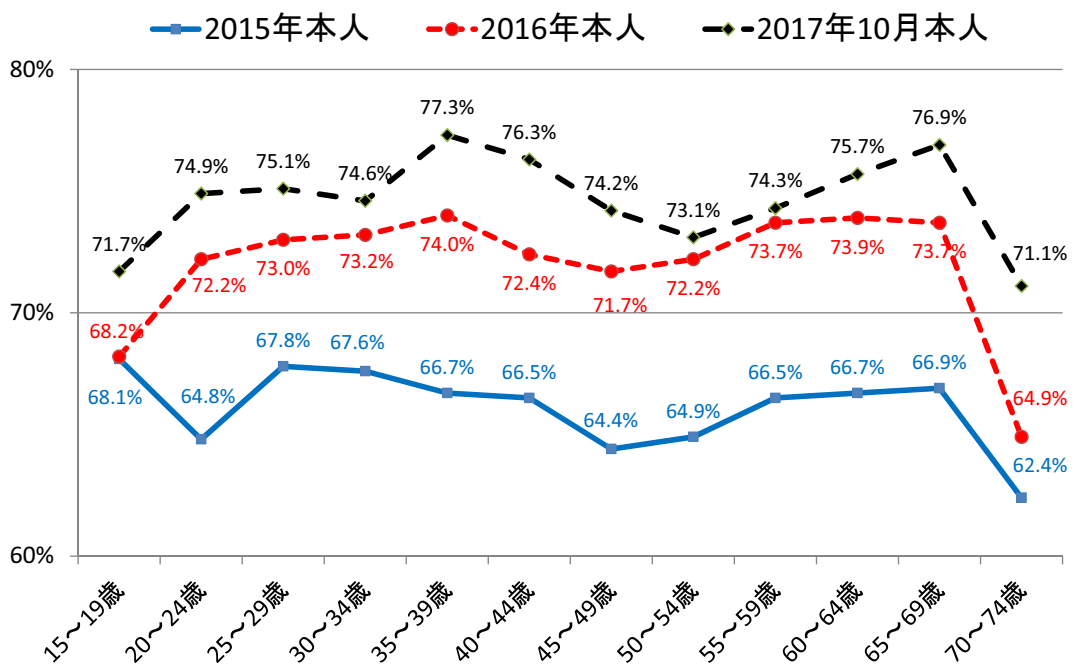
福岡連合会の会員組合24組合の平成29年10月診療分の調剤レセプトより集計



※ 福岡県に本部を置く健保組合の加入者のレセプトデータから算出しており、福岡県外の居住者のデータを含む。

2

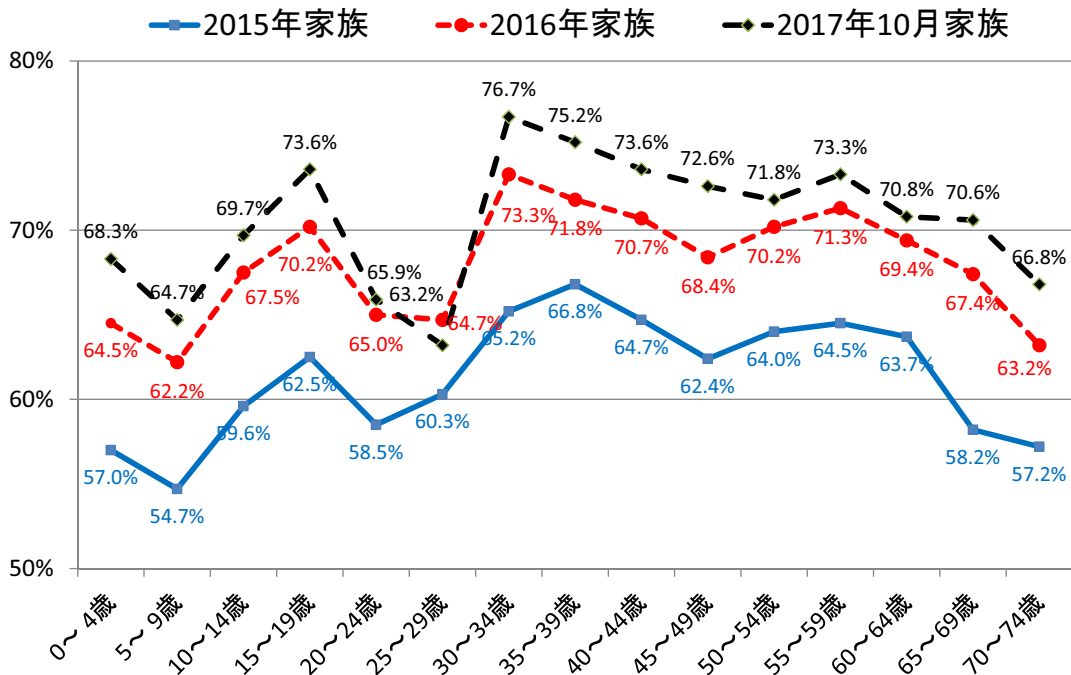
# ジェネリック医薬品年齢階層別使用率の推移(本人)



※ 福岡県に本部を置く健保組合の加入者のレセプトデータから算出しており、福岡県外の居住者のデータを含む。

3

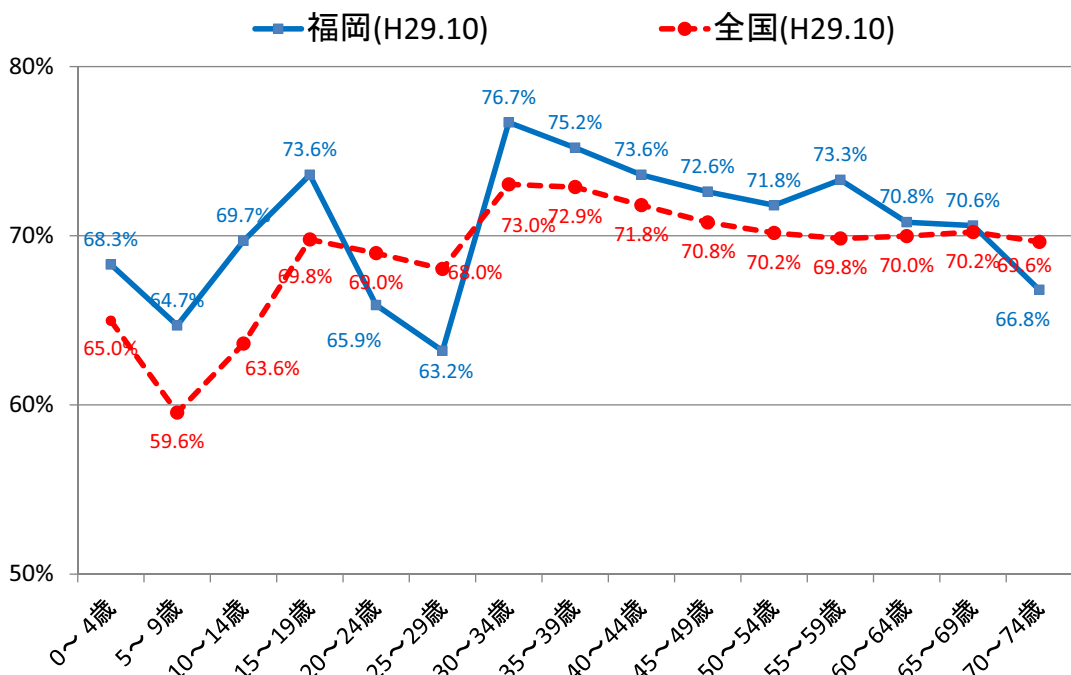
## ジェネリック医薬品年齢階層別使用率の推移(家族)



※ 福岡県に本部を置く健保組合の加入者のレセプトデータから算出しており、福岡県外の居住者のデータを含む。

4

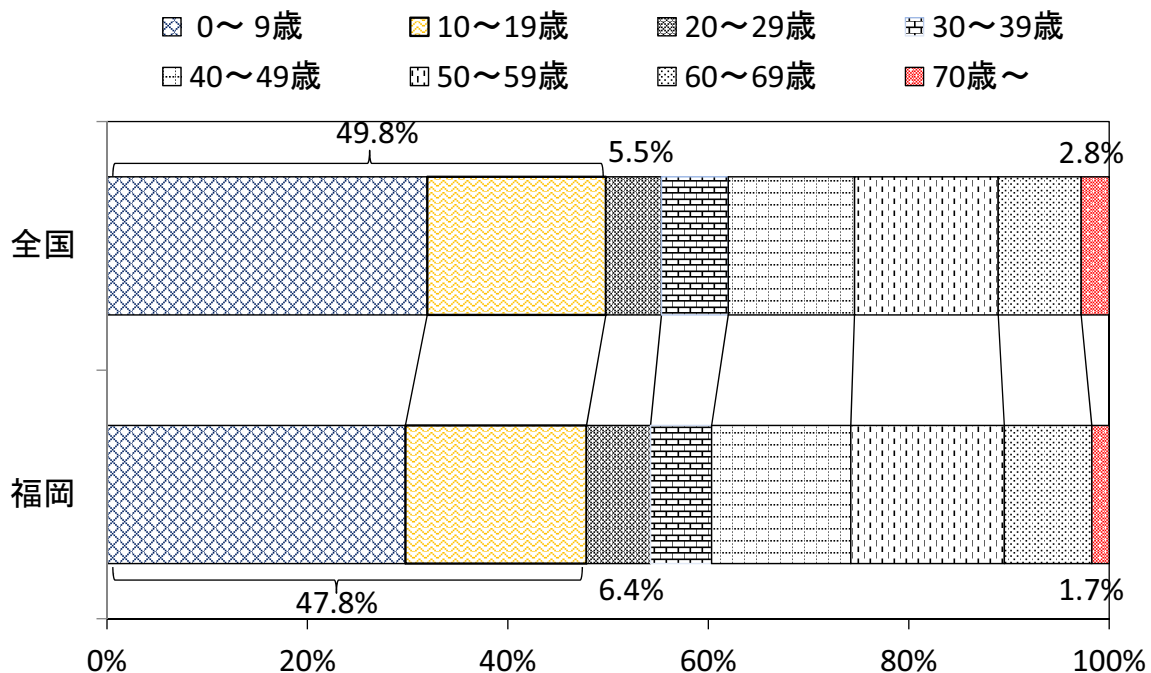
## ジェネリック医薬品年齢階層別使用率の推移(家族)



※ 福岡県に本部を置く健保組合の加入者のレセプトデータから算出しており、福岡県外の居住者のデータを含む。

5

## 年齢階層別調剤費の割合（H29.10月家族）



6

## 保険者における予防・健康づくり等のインセンティブの見直し

### <現行（～2017年度）>

- ・特定健診・保健指導の実施率のみによる評価で、後期高齢者支援金の加算・減算を実施

〔加算〕 特定健診・指導実施率 0.1%未満 加算率 0.23%

〔減算〕 相対的に高い実施率 減算率 0.05%

### <見直し後(2018年度～)>

- ・特定健診・保健指導の実施率に加え、複数の指標で総合評価
  - 〔加算〕 特定健診57.5%未満、保健指導実施率10%未満  
加算率を段階的に引き上げ、2020年度に最大10%
  - 〔減算〕 減算率を最大10%～1%（3区分で設定）

#### 【評価項目】

- 特定健診・保健指導の実施率、前年度からの上昇幅
- 特定保健指導の対象者割合の減少幅
- 後発医薬品の使用割合、前年度からの上昇幅
- 糖尿病等の重症化予防、がん検診、歯科健診・保健指導等
- 事業主との連携（コラボヘルス）
- 予防・健康づくりの個人へのインセンティブの取組

◆評価項目の各重点項目を実施の場合、加算を適用しない基準を設定

7

## 後発医薬品の使用促進に関する総合評価の項目

総合評価の項目		重点項目	配点
①	後発医薬品の希望カード等の配布	○	4
②	後発医薬品差額通知の実施	○	4
③	差額通知の効果の確認	○	4
④-1	後発医薬品の使用割合が高い 80%以上		5
④-2	後発医薬品の使用割合が高い 70%以上		3
⑤-1	後発医薬品の使用割合の上昇幅 10ポイント以上		5
⑤-2	後発医薬品の使用割合の上昇幅 5ポイント以上		3

